



シェブロンアメジスト

鉱物のことを知れば、鉱物がもっと好きになる!

鉱物友の会 定例会レポート



皆さん余り興味の無さそうな事務連絡は10分で終了



某テレビ通販番組???

沖縄沖に台風が接近している6月10日の日曜日。今年度第1回の定例会が「エルミこうのす」にて開催されました。

今回の目玉は「甲州屋」さんの研磨体験です。これを目当てに定例会参加者は発足後初の約70人!! 初めて参加する方も多く、椅子のみの会となりました。

14:00 になり会が進行し始めると、先ずは前年度の活動報告や会計報告。参加者の皆様にはあまり興味がなかったかな? と進行者も笑いながらサクサクと進めます。だってそうですね。みなさんが興味あるのは本日のメインイベントですから。

岸澤君の『鉱物の断面について』も誰もが気になっていた内容。そして聞きなれない方の多かった「トラピチェ」という言葉に「それはなに??」と興味はそちらにも向かいます。

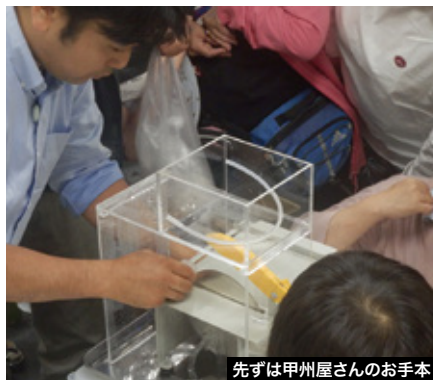
待ちに待った切断と研磨体験が始まると、今回の主役である「甲州屋」望月氏の周りには黒山の人だかりが。13人程の方が自分のコレクション

の一部を切断研磨してみました。勿論はじめての体験なので研磨する人もそれを見学する人も興味津々、「おおー!!」という声が上がります。

さて、みなさんが体験をした後にはお約束の、某テレビ通販番組よろしく「で、いくらぐらいするのか??」という事に。甲州屋さんの切断機は指がちょっと触れた程度なら切れない優れもの。切断と穴あけが出来て通常価格は55,000円と消費税との事。ところが、ここでサプライズ!

当日参加の会員さんには割引が!! これには「お安い!!」という声。痒い所に手が届くとほまさにこの事。数名の方がお買い上げになったそうです。この記事を読んで、切断機にご興味をお持ちになった方は直接 YouTube「水晶甲州屋」のコメント欄にて連絡してみてください。

切断体験をした方の鉱物達



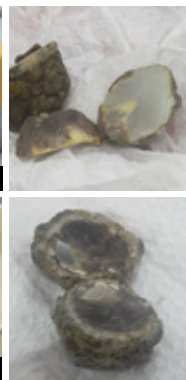
先ずは甲州屋さんのお手本



初めては恐る恐る



ガンガン切りますよ



こちらは研磨



大変盛り上がった体験会の後は、毎度盛り上がる鉱物放出会。今回はいつもより沢山の提供協力者の方がいて、その種類も品揃えも多種多様となりました。この場を借りて御礼申し上げます。

目玉は会長である與儀氏提供の西表島の水晶です。一点ものでしたのでこれを手にできた方は幸運でした。参加者の皆さんは欲しいものを手に入れる事が出来たでしょうか。毎回進行をしていて、皆さんが見せてくれるお宝を見るのが楽しい私。手にする鉱物に個性が光りますよね。好みがよくわかる瞬間です。



机2つに乗り切らない提供鉱物



慣れた手順で鉱物提供はサクサク進みました

今回は悪天候に反してたくさんの方が出席する会となりました。また、会場にお越しの際に迷子になる方もいらしたようなので、次回からの会場アナウンスは気をつけたいと思います。

石の断面を見る ～変わった石の断面～

- ・結晶構造によるもの
- ・内包物によるもの
- ・風化や置換などの作用によるもの



講話も手短かに

トラピッチェ系統



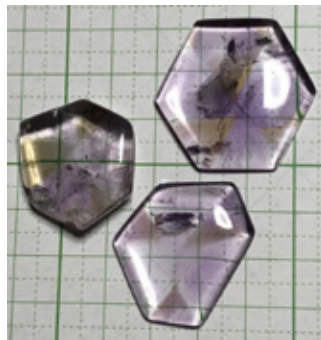
コロンビア産のトラピッチェエメラルド



※黒色の部分は曹長石など



ミャンマー産のトラピッチェルビー



放射線マークを持つアメジスト

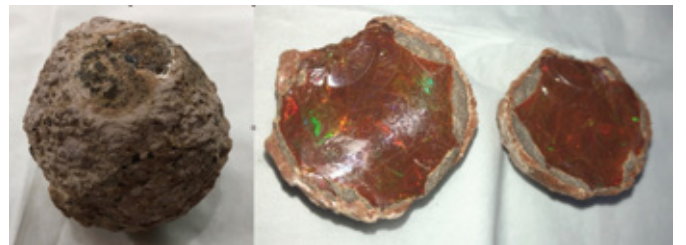
オパールや水晶などのノジュール



かぐや姫水晶



宝坂のオパール



エチオピアのチョコオパール

化石置換されたもの



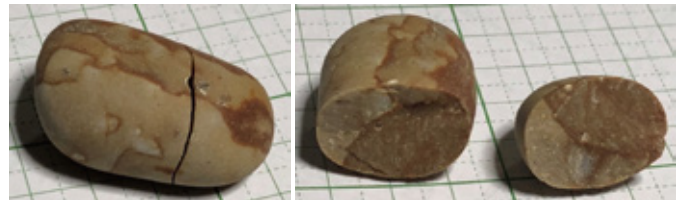
巻貝の化石(瑪瑙, 方解石 etc...)



アンモナイトの化石
(方解石, 霏石, 赤鉄鉱, 黄鉄鉱 etc...)

珪化木
(瑪瑙, ソーダ珪灰石 etc...)

岩石



姫川薬石(流紋岩)

緑色凝灰岩の円礫



隕石



ギベオン
(オクタヘドライト(IVA))

アドマイア
(パラサイト)



セイムチャン
(パラサイト)

NWA869
(普通コンドライト L4-6)



化石を含む岩塊



ウミユリを含む岩塊(中国)

フズリナを含む岩塊
(金生山)



化石の世界

5月11日(金)～13日(日)にて開催された「第3回沖縄ミネラルマルシェ」にて、「鉱物友の会」は「沖縄定例会」を開催。土日の2日間に行き、両日とも50～60名ほどの方にお集まりいただき、リクルーターの岸澤氏の講話を、じっくり聞いておりました。大好評の講話の内容は、「化石について」です！その時の講話の内容を簡単にではありますがここでご紹介いたします。

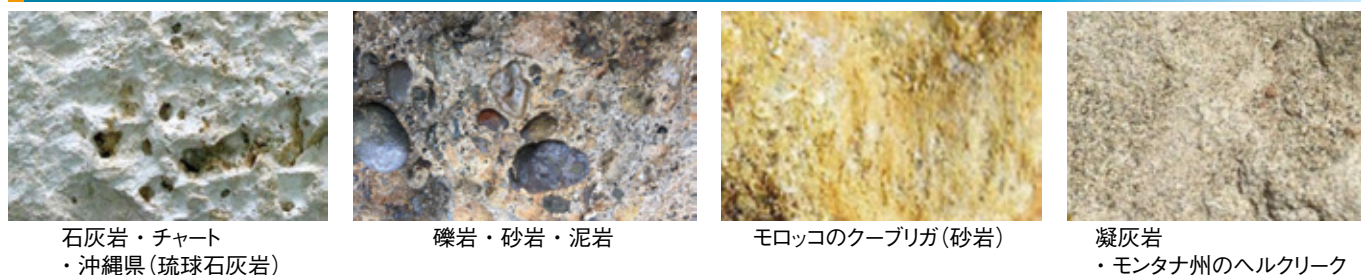
化石とは・・・過去の生物の遺体またはその生物の遺跡が地層中に埋没し、形態的または構造的特徴を残し保存されたもの。マンモスの氷漬け等も含むが構造的特徴を残していない石油などは含まない。

化石とは・・・ 大きく分けると



とに分けられます

化石は“堆積岩”の中にできる！



何故、サメの歯の化石は多いの？

サメは一生、歯が生え変わり続ける！
↓
2～3日で変わる
↓
一生で2万本とも！



イタチザメの下顎の裏

各地のサメの歯の化石



アンモナイトとオウムガイの違い

違い①

初期室の形

- アンモナイトの初期室は球状だが、
- オウムガイの初期室は球状ではない

違い②

体管（連室細管）が通る位置

- アンモナイトは体管（連室細管）が貝の外側を通り、
- オウムガイは貝の中央よりを通る

違い③

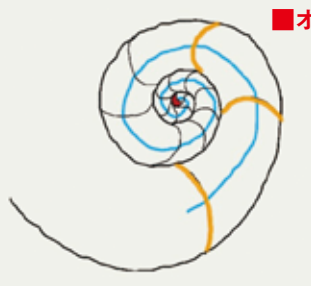
隔壁のへこみがある方向

- アンモナイトは隔壁が成長方向（軟体部がある方向）に膨らみ、
- オウムガイは隔壁が成長方向に対してへこんでる。

●アンモナイト



■オウムガイ



●アンモナイト



■オウムガイ



ミネラルショーに行ってきたレポート！

埼玉ミネラルマルシェ編



会場は端から端まで所狭しと魅力ある鉱物が大集合！

今年はすっかり桜が散ってしまいましたが、埼玉ミネラルマルシェの季節がやってきました。

会場は去年までアマチュアブースが並んでいた会場奥の部屋。長細い作りで隅から隅まで見るには人の波をかいぐらねばなりません。ですが、流石鉱物ファンの皆様。どんな人波にも負ける事なく、お目当ての宝物を探しに回ります。かくいう私もその中の1人なのですが、むしろ、「混んでいる方が闘志が湧く！」とおっしゃった会員の方もいた事に、なるほど！と納得するほど、暑く白熱する3日間となりました。

大好評の鉱物と菓子も新作が登場してますます賑わいを見せ、浅草橋と埼玉と両方ご来場の方に配られたミニトートバッグもとても可愛くて「鉱物女子」のハートをむんずと掴んでいました。

実は会場内に、前回の東京五輪で「チャイム」として使用された石、「サヌカイト」が販売されていたことにみなさまお気づきになられたでしょうか？会場を歩いていると、時折涼しげな鉄琴のような音がしていたのです。これがそう。数年後に開催される東京五輪でも使用されると、この石の価値がぐっと上がるかもしれませんね。私は去年の秋葉原の時にドアベルを購入させていただきましたが、とても素敵な音に癒されています。



美しい音色のサヌカイト



黄色いハッピーのミネラルスタッフ大活躍！

今回は会場が少し狭かった分、ギュッと中身の濃い充実したミネラルマルシェになったのではないのでしょうか。買い物が終わってお隣を見るとたまたまや発見！なんて事が繰り返された印象があります。また、知人たちとも次々に会う事が出来会話も弾み、楽しい3日間となりました。

来年はまた規模を大きくしての開催となります。多くの皆さんの良き出会いの場となることを期待して1年後を楽しみにしていきたいと思います。



今回も大人気のフッ素石



定番となったミネラルと菓子



新定番！ミニチュアマルシェ

「埼玉ミネラルマルシェ」で目と心と新しいお宝で満たした後は、喉を潤し、お腹を満たしましょう！

と、今回の「鉱物友の会」懇親会の会場は大宮駅東口の「煮込みと炙り焼き 大太郎」。ミネラルマルシェの美人敏腕 Outside producer? お勧めのお店です。お店は鰻の寝床みたいですが、おしゃれでお酒も料理も大変美味しい、デートで行きたいお店です =^_^= 乾杯で喉を潤した後は、皆さん今日の戦利品自慢に好きな鉱物話がとても饒舌になりますね。

今回のゲストはカンボジアからジルコンなどを持ってきた。とても初来日とは思えない、日本語ペラペラの岡村隆史似のコサル氏 =^_^=

「チョルモイ」(カンボジアの言語(クメール語)で乾杯)

★埼玉ミネラルマルシェ 懇親会レポート★



大はしゃぎのコサル氏

「チョルモイ」「チョルモイ」と皆の席を回り、コサル氏のカンボジア鉱物事情に皆さん興味津々でコサル氏の話に耳を傾けていました。

恒例の鉱物クイズもあり、懇親会は大盛会！締めめの時間になっても話し足らなかったようです。

翌日も「埼玉ミネラルマルシェ」に参加する方も多々居たようで、濃厚な鉱物日和だったようです。

会報誌だけでは伝わりにくいとは思いますが、鉱物の話で盛り上げられるチャンスです！今まで懇親会に参加したことのない方も、次回は是非とも参加してみても如何でしょうか？

ミネラル旅のススメ

山梨編 水晶を研磨して想いのかたちに

こんにちは。「鉱物友の会」で一番鉱物の知識の無い広報の福田です。私の一番の趣味は「バイクツーリングで神社仏閣の御朱印巡り」。そんな私が先日「浅草橋ミネラルマルシェ」で神社とは縁の深い天孫降臨の地「高千穂産水晶」をお得に入手出来ました＝^＝(写真1) 入手した水晶は回りに長石が付いて、半透明・・・「長石を削ると中の透明な水晶が見えますよ」との事でしたので、早速「鉱物友の会」の方々に水晶の研磨について聞くと、皆声を揃えて「甲州屋さん」。なので、山梨の昇仙峡にほど近い「甲州屋さん」におじゃまし、水晶の研磨体験に行ってきました!



宝の山の「甲州屋」さん



1. 念願の「高千穂産水晶」



2. 完成! お財布に付けようかな

まずは長石の付いた水晶の表面を荒い研磨版で荒削りをし、目の細かい研磨版へと段階を踏んで何度も研磨し、最後は仕上げの研磨版で仕上げますが、自分で納得のいく状態へは中々根気のいる作業。時間がいくらあっても足りません(=.=) ようやっと、まあ、初めてにしては納得のいく状態になったので、次は根付けを付けるための穴を開けます。水の中に水晶を沈めた状態で、リューターで穴を開けていきます。この作業は短時間で終わるとはいえ、力と集中力の要る作業でした。そして出来上がったのが(写真2)初めてにしては上出来です。

ここ、「甲州屋さん」は水晶原石加工の研磨素材料を主とし、鉱物全般も取り扱っています。土日はイベント出張が多いそうなので、何う際には先ずはお電話でご確認を。また、山梨は日本有数の水晶の産地! 「甲州屋さん」でも水晶にまつわる面白い話も聞けますし、鉱物店やミュージアムもたくさんあり、鉱物に好きにとってはまさに天国! 夏休みの旅行で、「山梨」へ行ってみたいいかがでしょうか? お勧めですよ

「甲州屋」<https://blogs.yahoo.co.jp/dtffm901> / TEL:055-277-9155



納得のいくまで研磨します



集中力のいる穴開け作業

みちのく編 『宝石の国』は、みちのくに・・・

中尊寺の御朱印を貰いに行きたい! 突然ですが、そんな想いに駆られ、夏休みの東北旅行計画を始めました。

それなら、一ノ関の「賢治と石のミュージアム」ミネラルマルシェ協力の『特別展 宝石の国展』開催期間中にいきたい! ついでに「みちのくミネラルマルシェ」にも行っちゃおうかと!

仕事終わりの午前10時。バスタ新宿から仙台へ向けての高速バスに乗り込み、車内で爆睡! 午後には仙台到着。夕方前には「みちのくミネラルマルシェ」会場に到着できました。



広く、明るい会場



石と賢治のミュージアム @ishitokenji



石と賢治のミュージアム @ishitokenji

翌日は御朱印巡礼旅。そこは割愛して、翌々日の「賢治と石のミュージアム」『特別展 宝石の国展』です。ここは詩人・宮沢賢治が技術師として働いた旧東北砕石工場跡地周辺で、宮沢賢治が東北の肥料配合、土壌改良に炭酸石灰(宮沢賢治が『タンカル』と命名)を広めた場所です。

常設の鉱物展示に加え、『特別展 宝石の国展』では複製原画に作中登場の宝石とイラスト展示と小さなミュージアムに盛りだくさんの内容!

来場記念のスケッチブックには遠方からの来場者のコメントにイラストにと、『宝石の国』がいかに愛されているかがうかがい知れます。

地方のミネラルマルシェは初めてですが、会場は広く明るく、出展数も多く、ケーターリングカーやヒーリングイベントなど盛りだくさんで、東京周辺で開催されるミネラルイベントばかり参加の私にとってはとても新鮮です。「鉱物友の会 みちのく定例会」ではクイズ大会の真っ最中! クイズに解答するとクイズの鉱物が貰えるとあり、会場狭しと鉱物マニアの子供さんから大人の大人まで熱く盛り上がりを見せていました。残念ながら、到着が遅かったので、会場を充分回れたとは言えませんが、「みちのくミネラルマルシェ」を満喫出来たのです。



「賢治と石のミュージアム」

での『宝石の国展』は7月19日で終わりますが、9月8日～10月28日糸魚川の『フォッサマグナミュージアム』で『宝石の国展』が開催されます。糸魚川は翡翠や薬石の産地! ミネラルマルシェはありませんが、翡翠峡観光やヒスイ海岸での翡翠探し。こちらら鉱物好きたまらない聖地に遊びに行くのも良いかもしれませんね＝^＝ お勧めですよ。

会員さんが主役!石好きさんの祭典!

第3回 ぷちまるレポート in埼玉

第3回

石好きさん、コレクターさんみんな集まれ〜!

in 埼玉

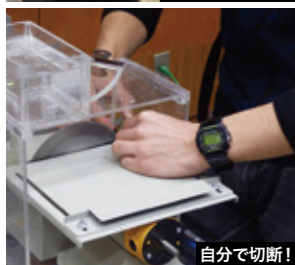
ミネラル プチ マルシェ



開場と共にお客様で会場はいっぱい!



オパールを選んで



自分で切断!

4月。例年なら桜吹雪が舞い散る時期に「さいたまぷちマルシェ」が開催されました。

初めての会場ということもあり、出展者も来場者もどことなく緊張した面持ちのようでした。

会場は各種イベントも行われているとあって絨毯敷でとてもキレイ。広い外廊下には椅子が並べられて、会場内を回って疲れたお客様はそこで寛いでいる様子が見られました。

この日の目玉は、宝坂産のオパールを切断するイベントだったのではないのでしょうか? 会場内には会場で購入したオパールを半分に切る切断機の音が絶えず響いていました。途中、オーバーヒートする場面もありましたが皆さん初めての切断体験に一喜一憂したのではないのでしょうか。

今回各種レポートを頑張ってくれた福田氏もプチマルデビューを果たしていました。素敵なネクタイピンのお店です。

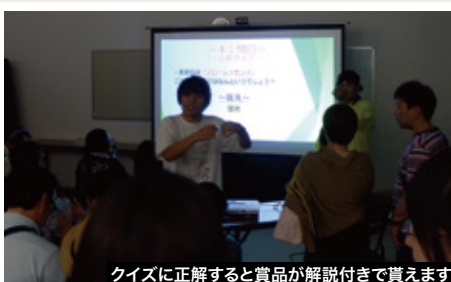
こんな風に、お店デビューしやすいのもプチマルシェの魅力なのです。次回のプチマルシェも新しい出会いがある事に期待しましょう!

大好評の「鉱物友の会」みちのく定例会

鉱物 マニアックなクイズ大会



大人も子供も白熱したクイズ大会



クイズに正解すると賞品が解説付きで貰えます



最後はじゃんけん大会



〜1問目〜
「この鉱物の
名前は?」



〜7問目〜
「この水晶の
名前は?」



〜37問目〜
「この鉱物の
名前は?」

鉱物友の会の活動イベントの1つとして、各地方でも定例会を開催しており、「第2回みちのく定例会」が「みちのくミネラルマルシェ」会期中の5月26日(土)に開催されました!

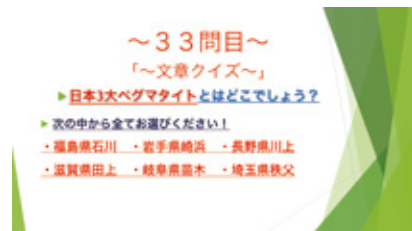
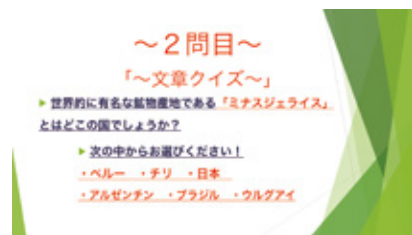
今回は午前・午後と2回に分けての開催で、「60問の鉱物クイズ大会」を行いました。

各回とも、定例会開催の直前に案内アナウンスをしたにもかかわらず、各回共50〜60人程の方にお越しくださいまして、立ち見が出てしまうほど! みちのく定例会は大盛況で終わることが出来ました。

ここでは定例会で行ったクイズ大会の問題を、数問ご紹介いたします!是非とも挑戦してみてください。回答は最終ページにあります。



〜49問目〜
「この鉱物の
名前は?」



〜47問目〜
「この鉱物の
名前は?」

自分の手でお宝を手に入れる喜びを知ろう！

第1回 採集会開催告知

2018年度 第1回採集会についての詳細

目 的：採石場の清掃と、シデライト・菱鉄鋼・蛇紋石・あられ石の観察と調査。

開 催 日：2018年 7月 22日(日) 解散は 13:00頃を予定しています。

採 集 場 所：埼玉県本庄市児玉町宮内採石場

参 加 資 格：鉱物友の会会員(小学生は必ず保護者同伴の事)

募 集 人 数：30人 **応募者多数の場合、採集会初参加の方を優先させていただきます。**

募 集 期 間：7月2日(月) 10:00～先着順で受付。

定員に達し次第締め切らせていただきます。**HPを確認してください。**

申 込 方 法：参加者氏名・年齢・緊急連絡先・当日の集合場所までの利用交通機関、過去の参加回数(埼玉会時含む)。
メールか電話にて事務局までお申し込みください。件名を「採集会申し込み」とご記入ください。

info@ishitomo.club (TEL 水木のみ) 048-541-9630 鉱物友の会 採集会受付

参 加 費 用：保険料 200円。当日集金(釣銭のない様に名前を書いた封筒に入れて当日受付にお渡しください)

集合場所・時間：**【車でお越しの方】** 8:30 ファミリーマート児玉店(埼玉県本庄市児玉町金屋1179-2)

※ファミリーマートは関係ございません。

【電車でお越しの方】 8:30 JR 八高線 児玉駅 **1時間に1本程度の運転間隔です。乗り遅れの無いように。**

ルート例 ※ダイヤ等変更がある場合があります。インターネットなどでご自身での確認をお願い致します。

高崎線(高崎行)：上野 6:15→赤羽 6:26→大宮 6:42→鴻巣 7:04→倉賀野(八高線乗り換え) 7:58→児玉 8:22着

八高線(高崎行)：高麗川 7:28→越生 7:38→小川町 7:56→児玉 8:30着

持 ち 物：飲み物(多めに、冷凍したりしてもOK)・携行食(チョコ・飴塩等 昼食前に解散しますので、昼食は各自で)・
採集したものをを入れる袋(ジッパー付き)・ごみ袋・ゴミを拾うための袋・軍手・タオル・虫除けスプレー・
日焼け止め・熱冷ましシートなど・熊手(あれば、ハンマー・たがね・ゴーグル・スコップ等)・
レインコート(傘不可)・新聞紙・救急セット・汗をかくことが予想されます。着替え一式を持参してください。

暑 さ 対 策：現地は日陰がありません。各自、暑さ対策を忘れずに。

服 装：長袖・長ズボン・帽子・履き慣れた運動靴・長靴

行 程：太陽光発電システム工事現場内徒歩10分程度

雨天の場合：・天気予報による催行不能の場合は前日の21時までにHPにて発表します。

・当日現地での催行不能の場合は一度集合した上で、近隣施設の見学等を行う場合があります。

その際は責任者の指示に従って行動してください。

皆様へお願い：参加者の方は当会の産地保存の理念に基づき、ご自身のホームページやSNS等への投稿はご遠慮ください。

現地は太陽光発電システムが設置されています。破損等事故がないように充分気をつけてください。

また、立ち入り禁止区域には決して近づかないでください。



みんなの山をきれいにしよう！～ゴミ拾いのススメ～



きれいな山で、楽しく鉱物採集

鉱物採集に最適な季節になりました。会員の皆様には安全でマナーを守った採集を楽しまれていることと存じます。

さて、当会では採集の為に入山した際にゴミ拾いをして頂くことを推奨しています。有名産地などに行くと沢山のゴミを目にしませんか？これを機に採集に行った際はゴミ拾いをして帰っていただきたいのです。「拾ってきました！」という写真を事務局では募集しています。

顔が写っていないでもOKです。

皆様のご協力をお願いします。



先着100名
国産鉱物
プレゼント!

【国産鉱物限定 展示即売会】

ミネラルプチマルシェ 国産鉱物の魅力

入場無料 7/29(日) (10:00～16:00)

【会場】JA 共済埼玉ビル 3階大会議室
〒330-0801 埼玉県さいたま市大宮区土手町1丁目2番地
大宮駅から徒歩13分

イベント

鉱物鑑定会 (国産限定20～30人5個程度)	鉱物採集講習会 (産地情報、マナー、採集方法)
国産鉱物ガチャ	国産鉱物和菓子

出展者募集 国産鉱物の販売(外国産不可) 出展料:2,000円
詳細はお問い合わせください

主催:お問い合せ:ミネラルプチマルシェ実行委員会(特定非営利活動法人鉱物友の会)
〒365-0043 埼玉県鴻巣市原馬室 639-4
TEL:048-541-9223 FAX:048-577-3878 E-mail: koudo@mineralshouse.net

presented by ミネラルプチマルシェ

第1回

国産鉱物限定 展示即売会

7/29(日) 10:00～16:00 入場無料

JA 共済埼玉ビル 3階大会議室

〒330-0801 埼玉県さいたま市大宮区土手町1丁目2番地

- JR大宮駅・東口から徒歩約13分 東武バス「上尾駅東口」行に乗車「裏参道」で下車
- 東武・アーバンパークライン(野田線) 北大宮駅から徒歩約5分
- 駐車場
JA共済埼玉ビル タイムズ駐車場併設。最初の1時間 400円 以降30分ごとに200円
最大料金 900円 または近隣のコインパーキング利用

EVENT ●鉱物鑑定会(国産限定、お一人5個程度) ●国産鉱物ガチャ
●鉱物採集講習会(産地情報、マナー、採集方法) ●国産鉱物和菓子販売

法人会員紹介 天然石とパワーストーン CarryLack



小さなお店ですが、品揃えは豊富でお安く提供しています

こんにちは! 鉱物友の会、事務局長の大山です。
今回は、私のお店を紹介させていただきます。当店は埼玉県春日部市、春日部駅の東口、一時世間を騒がせた「匠大塚」さんの斜め前にあります。おかげさまで店舗を構えて3年目に突入しました。当店は、天然石の総合ショップとして鉱物標本からプレスレットなどのアクセサリや置物、岩塩まで幅広く揃えています。ブログやSNSで日々情報を発信していますので「春日部 CarryLack」で検索してみてください。
尚、友の会会員様の会員特典は全品 30% OFF となっておりますので是非ご来店下さい。」

埼玉県春日部市粕壁東 1-21-14 メゾン・ド・華103号室



ミネラルショーやイベントにも多数出展!

6ページの「みちのく定例会」クイズ大会の問題の答えです

- ・1問目「水晶」 ・2問目「ブラジル」 ・7問目「ファントム」 ・33問目「福島県石川・滋賀県田上・岐阜県苗木」
- ・37問目「コランダム(ルビー)」 ・47問目「サルファー(硫黄)」 ・49問目「フロアライト(蛍石)」

編集後記

「うちしめり 菖蒲ぞかをる ほととぎす 鳴くや5月の 雨の夕暮れ(新古今和歌集・藤原良経)」と、歌われる梅雨季節がやってきました。昔の人は歌を詠んで季節の移ろいに思いを馳せたとか。鉱物好きの私達なら、雨の外を眺めつつご自慢のコレクションに思いを馳せるなんていいかもしれませんね。今回は夏休みの宿題のヒントにもなる内容になっています。御家族でお楽しみ頂けたら嬉しく思います。 瀧澤淳子

個人情報の取扱い

会員の個人情報につきましては、本人の書面(Eメールを含む)による了解無しに会事務局で無断で第三者に公開または提供することはいたしません。また、会員の皆様におかれましても、会則に則り、活動を通して知り得た他の会員の個人情報等の取り扱いには十分な配慮をお願いいたします。

NPO 法人 鉱物友の会の活動について

本会は鉱物の愛好者で組織し、鉱物を文化として扱い鉱物への関心や理解を深め、科学的な知識及び自然尊重の精神を培いその普及に努める。鉱物の調査研究採集をおこなうとともに、自然保護活動に努める。併せて会員相互の親睦をはかり、コミュニティ作りを目的としています。本会はボランティア組織のため、お問い合わせなどにすぐに対応できないことがあります。また、会運営に関するご意見や質問、会報誌に掲載する記事、挿絵、写真、採集情報等がございましたら遠慮なく事務局までお申し出ください。

編集: 瀧澤淳子 福田陽一郎

発行: NPO 法人 鉱物友の会事務局 〒365-0043 埼玉県鴻巣市原馬室 639-4 (エディオック内)
TEL/FAX 048-541-9630 Mail info@ishitomo.club URL https://www.ishitomo.club

次号予告

今回は2018年秋頃の発行予定です。

採集会レポート、
定例会開催告知、
ミネラルショー関連記事等を
掲載予定!

次回もお楽しみに!